

# MetaMoJi Classroom と Google アカウントの連携ガイド

シングルサインオン・アカウント連携

---

第 14 版

- iOS は、Cisco の米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- Apple、iPad は、Apple Inc.の商標です。
- Microsoft、Excel、Internet Explorer および Windows は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Chromebook、Android、Google、Google Drive、Google Play は Google Inc.の商標または登録商標です。
- Apache、OpenOffice、Apache OpenOffice は Apache Software Foundation の商標です。
- その他記載された会社名、製品名等は、各社の登録商標もしくは商標、または弊社の商標です。
- 本書は株式会社 MetaMoJi が作成したものであり、マニュアルの著作権は、株式会社 MetaMoJi に帰属します。
- 本書の内容は予告なく変更することがあります。

# 目次

## 1. MetaMoJi ClassRoom と Google Classroom を連携する ..... 3

1.1. MetaMoJi ClassRoom の利用状況を確認する.....	3
1.1.1. MetaMoJi ClassRoom を初めてご利用いただく場合.....	3
1.1.2. すでに MetaMoJi ClassRoom をご利用中の場合.....	4
1.1.2.1. すでに [Google でログイン] をご利用中の場合 .....	4
1.1.2.2. まだ [Google でログイン] をご利用でない場合 .....	4
1.2. MetaMoJi の Web 管理ツールでユーザー情報を登録・修正する .....	5
1.2.1. MetaMoJi ClassRoom のユーザー登録で [ユーザーID] を Google のメールアドレスにする	5
1.2.2. MetaMoJi ClassRoom の [ユーザーID] を Google のメールアドレスに変更する .....	6
1.3. MetaMoJi ClassRoom と Google Classroom を連携する .....	7
1.3.1. MetaMoJi ClassRoom Web 管理ツールで準備する .....	7
1.3.1.1. MetaMoJi ClassRoom Web 管理ツールにログインする .....	7
1.3.1.2. Google アカウント設定情報をコピーする .....	8
1.3.2. Google で設定する .....	9
1.3.2.1. Google Cloud へログインする .....	9
1.3.2.2. 新しいプロジェクトを作成する .....	9
1.3.2.3. OAuth 同意画面の設定をする .....	11
1.3.2.4. 認証情報を作成する.....	12
1.3.2.5. API ライブラリを有効化する .....	14
1.3.2.6. [認証情報] をコピー・ダウンロードする.....	16
1.3.2.7. 18 歳未満のユーザーが Google アカウントでログインを利用する際のアクセスを設定する .....	16
1.3.3. MetaMoJi ClassRoom Web 管理ツールで Google アカウントを取り込む .....	23
1.3.3.1. Web 管理ツールで認証ファイル (.JSON) を登録する .....	23
1.3.3.2. [Google アカウントの取り込み] 画面を表示する .....	24
1.3.3.3. [Google アカウントの取り込み] 画面で選択する .....	25
1.3.3.4. [Google アカウントの取り込み] 画面で取り込む .....	26

## 2. MetaMoJi ClassRoom にログインする ..... 26

2.1. アカウントを用意する .....	26
2.2. [Google でログイン] .....	27
2.3. [MetaMoJi でログイン] .....	28
2.4. [QR コードでログイン] .....	28

# 1. MetaMoJi Classroom と Google Classroom を連携する

## 1.1. MetaMoJi Classroom の利用状況を確認する

MetaMoJi Classroomの利用状況により操作手順が異なりますのでご確認ください。

### 1.1.1. MetaMoJi Classroom を初めてご利用いただく場合

#### 方法1：ユーザーID を Google のメールアドレスにしてユーザー登録する

[1.2.1 MetaMoJi Classroomのユーザー登録で \[ユーザーID\] をGoogleのメールアドレスにする \(P.5\)](#) 操作をします。

【できるようになること】

- [Google Classroomのアカウント](#)で [\[Googleでログイン\]](#) できます。
- [Googleのメールアドレス](#)と [MetaMoJi Classroomの \[パスワード\]](#) で [\[MetaMoJiでログイン\]](#) できます。

【追加で必要な操作】

Google Classroomの情報 ( [\[ユーザーアカウント\]](#) [\[クラス構造\]](#) ) を、MetaMoJi Classroom に読み込みたいときは、[1.3. MetaMoJi ClassroomとGoogle Classroomを連携する \(P.7\)](#) 操作をします。

#### 方法2：MetaMoJi Classroom と Google Classroom を連携する

[1.3. MetaMoJi ClassroomとGoogle Classroomを連携する \(P.7\)](#) 操作をします。

【できるようになること】

- [Google Classroomのアカウント](#)で [\[Googleでログイン\]](#) できます。
- Google Classroomの情報 ( [\[ユーザーアカウント\]](#) [\[クラス構造\]](#) ) が、MetaMoJi Classroomに読み込まれます。

【追加で必要な操作】

[Googleのメールアドレス](#)と [MetaMoJi Classroomの \[パスワード\]](#) で [\[MetaMoJiでログイン\]](#) したいときは、[MetaMoJi Classroom Web管理ツール](#)で [MetaMoJi Classroomの \[パスワード\]](#) を変更し、ユーザーにお知らせします。

❶ 参考：[MetaMoJi Classroomの \[ユーザーID\] をGoogleのメールアドレスに変更する \(P.6\)](#) の⑤

## 1.1.2. すでに MetaMoji Classroom をご利用中の場合

**！ご注意ください！**

[MetaMoji Classroomの \[ユーザーID\]](#) が[Googleのメールアドレス](#)ではない状態で、[Google Classroomの情報](#) ( [\[ユーザーアカウント\]](#) [\[クラス構造\]](#) ) をMetaMoji Classroomに取り込むと、既存のアカウントとは別にアカウントが追加されるため、同じユーザーのアカウントが重複してしまいます。

### 1.1.2.1. すでに [Google でログイン] をご利用中の場合

[MetaMoji Classroomの \[ユーザーID\]](#) に[Googleのメールアドレス](#)を登録している場合は、

- [Google Classroomのアカウント](#)で [\[Googleでログイン\]](#) できます。
- [Googleのメールアドレス](#)と[MetaMoji Classroomの \[パスワード\]](#)で [\[MetaMojiでログイン\]](#) できます。

[Google Classroomの情報](#) ( [\[ユーザーアカウント\]](#) [\[クラス構造\]](#) ) をMetaMoji Classroomに読み込みたいときは、[1.3. MetaMoji ClassroomとGoogle Classroomを連携する](#) (P.7) をする操作をします。

### 1.1.2.2. まだ [Google でログイン] をご利用でない場合

[1.2.2MetaMoji Classroomの \[ユーザーID\]](#) を[Googleのメールアドレスに変更する](#) (P.6) 操作をします。

【できるようになること】

- [Google Classroomのアカウント](#)で [\[Googleでログイン\]](#) できます。
- [Googleのメールアドレス](#)と[MetaMoji Classroomの \[パスワード\]](#)で [\[MetaMojiでログイン\]](#) できます。

【追加に必要な操作】

[Google Classroomの情報](#) ( [\[ユーザーアカウント\]](#) [\[クラス構造\]](#) ) をMetaMoji Classroomに読み込みたいときは、[1.3. MetaMoji ClassroomとGoogle Classroomを連携する](#) (P.7) 操作をします。

## 1.2. MetaMoJi の Web 管理ツールでユーザー情報を登録・修正する

### 1.2.1. MetaMoJi Classroom のユーザー登録で [ユーザーID] を Google のメールアドレスにする

- ① [MetaMoJi Classroom Web 管理ツール](#)に**管理者**でログインします (P.7)。
- ② [ユーザー登録・年度更新] の [ユーザー・クラス管理] を押します。
- ③ [ユーザー・クラス管理 (新方式)] の [ユーザー一括登録] を押します。
- ④ [(1) ファイルをダウンロード] の [ひな型 ([Excel 形式](#))] を押してダウンロードします。

#### Excel 形式

Excel形式でダウンロードします。

- ⑤ ダウンロードした Excel 形式ファイルを開き、以下のように入力し、保存します。

ユーザーID	ユーザー名	パスワード	先生なら1	管理者なら1	変更後ユーザーID	削除なら1
kaito.tamaki@***.jp	玉置海斗		12345678 0	0		
daiti.sugimori@***.jp	杉森大和		12345678 0	0		
sho.yoshikawa@***.jp	吉川翔		12345678 0	0		
aoi.ito@***.jp	伊藤葵		12345678 0	0		
syota.iwata@***.jp	岩田翔太		12345678 0	0		

入力しません

#### ユーザーID

[Googleのメールアドレス](#)を入力します。[MetaMoJi Classroomの \[ユーザーID\]](#) です。

#### ユーザー名

名前 (表示名) を入力します。

- [Google Classroomのアカウント](#)と同じ表示名にすると、わかりやすくなります。

#### パスワード

[\[MetaMoJiでログイン\]](#) するときに入力する[MetaMoJi Classroomの \[パスワード\]](#) を設定します。

- [Googleのパスワード](#)と同じにする必要はありません。

#### 先生なら 1

先生は、1 (半角) を入力します。

#### 管理者なら 1

[管理者](#)にする場合は、1 (半角) を入力します。

- ⑥ [MetaMoJi Classroom Web 管理ツール](#)の [ユーザー一括登録] に戻り、[(3) ファイルのアップロード] で [ファイルを選択] を押して⑤の Excel ファイルを選び、[アップロード] します。
- ⑦ 確認します。

## 1.2.2. MetaMoji Classroom の [ユーザーID] を Google のメールアドレスに変更する

MetaMoji Classroomの [ユーザーID] を変更する前に、すべての端末のMetaMoji Classroomからログアウトしておきます。

- ① [MetaMoji Classroom Web 管理ツール](#)に**管理者**でログインします (P.7)。
- ② [ユーザー登録・年度更新] の [ユーザー・クラス管理] を押します。
- ③ [ユーザー・クラス管理 (新方式)] の [ユーザー一括登録] を押します。
- ④ [(1) ファイルをダウンロード] の [対象ユーザー] を選び、 [[Excel 形式](#)ダウンロード] を押します。
- ⑤ ダウンロードした Excel 形式ファイルを開き、[変更後ユーザーID] 列に [Google のメールアドレス](#)を入力し、保存します。

ユーザーID	ユーザー名	パスワード	先生なら1	管理者なら1	変更後ユーザーID	削除なら1
r001	玉置海斗		0	0	kaito.tamaki@***.jp	
r002	杉森大和		0	0	daiti.suzumori@***.jp	
r003	吉川翔		0	0	sho.yoshikawa@***.jp	
r004	伊藤葵		0	0	aoi.ito@***.jp	
r005	岩田翔太		0	0	syota.iwata@***.jp	

- ⑥ [MetaMoji Classroom Web 管理ツール](#)の [ユーザー一括登録] に戻り、 [(3) ファイルのアップロード] で [ファイルを選択] を押して⑤の Excel ファイルを選び、 [アップロード] します。
- ⑦ 確認します。

各ユーザーにMetaMoji Classroom へログインしなおしてもらいます。

## 1.3. MetaMoJi Classroom と Google Classroom を連携する

### 1.3.1. MetaMoJi Classroom Web 管理ツールで準備する

#### 1.3.1.1. MetaMoJi Classroom Web 管理ツールにログインする

① Web ブラウザで、[MetaMoJi Classroom](#) Web 管理ツールにアクセスします。

MetaMoJi Classroom Web 管理ツール



MetaMoJi Classroom  
Web管理ツール

オンプレミス版の MetaMoJi Classroom 管理ツール

<http://server.com/admintool/>

<http://server.com>は、お客様のMetaMoJiサーバーのサーバーURLに変更してください。

MetaMoJi Classroom のガイド

[MetaMoJi Classroom Web管理ツール](#)の動作環境や使い方は、[\[管理者ガイド\]](#) や [\[ユーザー登録・年度更新ガイド\]](#) でご確認ください。



MetaMoJi Classroom  
管理者ガイド



MetaMoJi Classroom  
ユーザー登録・年度更新ガイド

② ログイン画面が表示されるので、[管理者](#)のアカウント情報を入力します。



## 管理者

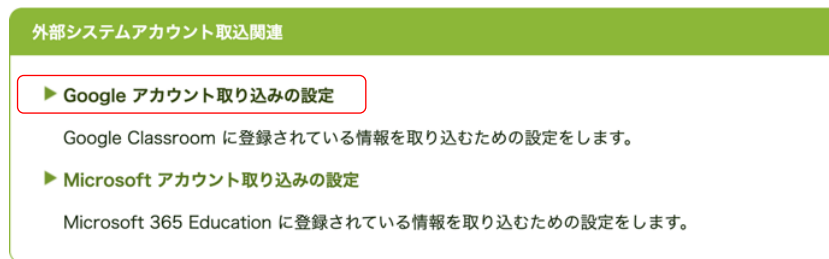
- 学校ID
- 管理者ユーザー ([管理者なら1](#)) の[ユーザーID](#)
- 管理者ユーザー ([管理者なら1](#)) の[パスワード](#)
- ビルトイン管理ユーザーも同じ操作ができます。

③ [ログイン] を押します。

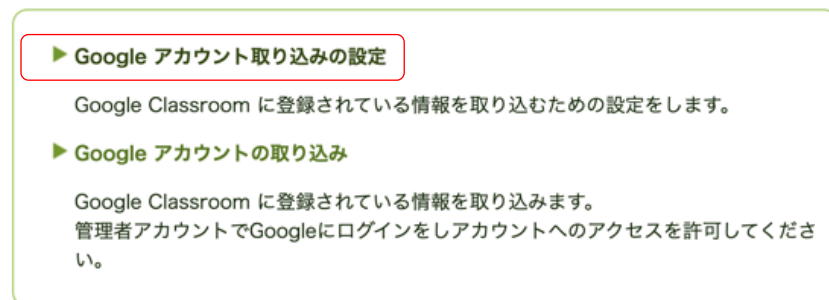
[管理者](#)で [MetaMoji Classroom Web 管理ツール](#)にログインします。

### 1.3.1.2. Google アカウント設定情報をコピーする

① [MetaMoji Classroom Web 管理ツール](#)の [外部システムアカウント取込関連] の [Google アカウント取り込みの設定] を押します。



② [Google アカウント取り込みの設定] を押します。





- ③ [Google アカウント設定情報] タブの [MetaMoji の \[プロジェクト名\] MetaMoji の \[アプリケーション名\] \[承認済みリダイレクト URI\]](#) をコピーしておきます。



MetaMoji の [プロジェクト名]

MetaMoji

MetaMoji の [アプリケーション名]

MetaMoji

[承認済みリダイレクト URI]

## 1.3.2. Google で設定する

### 1.3.2.1. Google Cloud へログインする

- ① 特権管理者権限のあるアカウントで [Google Cloud](#) へログインします。

- 特権管理者権限のあるユーザーを確認・追加する方法は、Google Cloudのマニュアルなどでご確認ください。

Google Cloud

- Google Cloudへリンク→[console.cloud.google.com](https://console.cloud.google.com)の [\[APIとサービス\]](#)

### 1.3.2.2. 新しいプロジェクトを作成する

- ① [プロジェクトの選択] を押します。



② [新しいプロジェクト] を押します。

選択元 組織なし 新しいプロジェクト

プロジェクトとフォルダを検索

最近のプロジェクト すべて

名前	ID
📁 組織なし	0

[新しいプロジェクト] が表示されます。

新しいプロジェクト

⚠️ 割り当て内の残りのプロジェクト数は 9 projects 件です。プロジェクトの増加をリクエストするか、プロジェクトを削除してください。 [詳細](#)

[MANAGE QUOTAS](#)

プロジェクト名\*  
MetaMoj

プロジェクト ID: metamoji-362607。後で変更することはできません。 [編集](#)

組織\*  
[Redacted]

プロジェクトに関連付ける組織を選択します。この選択を後で変更することはできません。

場所\*  
[Redacted] [参照](#)

親組織またはフォルダ

[作成](#) キャンセル

③ [プロジェクト名] を入力します。

[プロジェクト名]

MetaMojの [プロジェクト名] (MetaMoj) をはり付けます。

④ [組織] [場所] を選び、[作成] を押します。

⑤押します。

Google Cloud MetaMoj

スラッシュ (/) を使用してリソース、ドキュメント、プロダクトなどを検索

RPI API とサービス API とサービス + API とサービスを有効にする

⑥作成した [プロジェクト名] を押します。

選択元 METAMOJI.COM 新しいプロジェクト

プロジェクトとフォルダを検索

最近のプロジェクト すべて

名前	ID
📁 metamoji.com	252771934214
📁 MetaMoj	planar-root-283906

### 1.3.2.3. OAuth 同意画面の設定をする

- ① [OAuth 同意画面] を押します。
- ② [User Type] で [外部] を選び、[作成] を押します。

API	API とサービス	OAuth 同意画面
🔍	有効な API とサービス	<p>アプリをどのように構成および登録するか (ターゲット ユーザーを含む) を選択します。プロジェクトに関連付けることができるアプリは 1 つだけです。</p> <p><b>User Type</b></p> <p><input type="radio"/> 内部 ⓘ</p> <p>組織内のユーザーのみが使用できます。確認を受けるためにアプリを送信する必要はありません。 <a href="#">ユーザーの種類の詳細</a></p> <p><input checked="" type="radio"/> 外部 ⓘ</p> <p>Google アカウントを持つすべてのテストユーザーが使用できます。アプリはテストモードで起動し、アプリを使用できるのは、テストユーザーのリストに追加されたユーザーに限られます。アプリを本番環境に移す準備ができたら、アプリの確認が必要となる場合があります。 <a href="#">ユーザーの種類の詳細</a></p> <p><input type="button" value="作成"/></p>
📁	ライブラリ	
🔑	認証情報	
🔗	OAuth 同意画面	
🔒	ドメインの確認	
📄	ページの使用に関する契約	

- ③ [\[アプリ名\]](#) ・ [\[ユーザーサポートメール\]](#) [\[開発者の連絡先情報\]](#) を入力します。

[アプリ名]

[MetaMojiの \[アプリケーション名\]](#) (MetaMoji) を入力します。

[ユーザーサポートメール] [開発者の連絡先情報]

[ユーザーサポートメール] [開発者の連絡先情報] には、ご担当者のメールアドレスを入力します。

API	API とサービス	アプリ登録の編集
🔍	有効な API とサービス	<p>1 OAuth 同意画面 — 2 スコープ — 3 テストユーザー — 4 概要</p>
📁	ライブラリ	<p><b>アプリ情報</b></p> <p>この情報は同意画面に表示されるため、開発者のユーザー情報と開発者への問い合わせ方法をエンドユーザーが把握できます。</p> <p>アプリ名 * MetaMoji</p> <p>同意を求めるアプリの名前</p> <p>ユーザー サポートメール * ユーザーが同意に関して問い合わせるために使用</p> <p>アプリのロゴ <input type="button" value="参照"/></p> <p>ユーザーがアプリを認識できるように、同意画面に 1 MB 以下の画像をアップロードします。使用できる画像形式は、JPG、PNG、BMP です。最適な結果を得るには、ロゴを 120 x 120 ピクセルの正方形にすることをおすすめします。</p>
🔑	認証情報	
🔗	OAuth 同意画面	
🔒	ドメインの確認	
📄	ページの使用に関する契約	

開発者の連絡先情報

メールアドレス \*

これらのメールアドレスは、プロジェクトの変更について Google からお知らせするために使用します。

- ④ ページ下部までスクロールし、[保存して次へ] を押します。



[保存して次へ]を押すと次の設定画面が表示されますが、MetaMoj Classroomに必要な情報は登録できています。次の[1.3.2.4 認証情報を作成する \(P.12\)](#)に進みます。

### 1.3.2.4. 認証情報を作成する

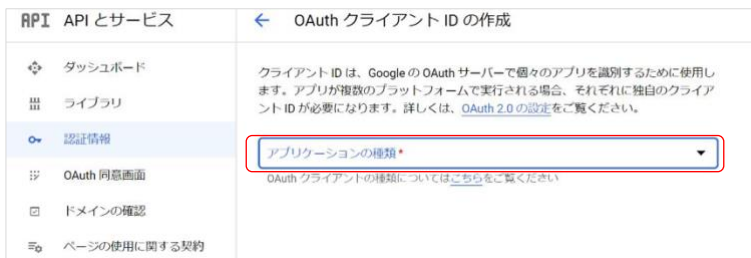
- ① [認証情報] を押します。



- ② [+ 認証情報を作成] を押し、[OAuth クライアント ID] を選びます。



- ③ [アプリケーションの種類] を押して [ウェブアプリケーション] を選びます。



- ④ [名前] を入力します。

[名前]

MetaMojの [アプリケーション名] (MetaMoj) を入力します。

API API とサービス ← OAuth クライアント ID の作成

クライアント ID は、Google の OAuth サーバーで個々のアプリを識別するために使用します。アプリが複数のプラットフォームで実行される場合、それぞれに独自のクライアント ID が必要になります。詳しくは、[OAuth 2.0 の設定](#)をご覧ください。

アプリケーションの種類 \*  
ウェブアプリケーション

OAuth クライアントの種類については [こちら](#) をご覧ください

名前 \*  
MetaMoj

OAuth 2.0 クライアントの名前。この名前はコンソールでクライアントを識別するためにのみ使用され、エンドユーザーには表示されません。

- ⑤ ページ下部までスクロールし、[承認済みリダイレクト URI] の [URI を追加] を押します。

承認済みのリダイレクト URI ⓘ  
ウェブサーバーからのリクエストに使用します

+ URI を追加

作成 キャンセル

- ⑥ [URI] を入力し、[作成] を押します。

[URI]

[承認済みリダイレクトURI] を入力します。

- ⑦ 表示された作成完了画面で [OK] を押します。

OAuth クライアントを作成しました

クライアント ID とシークレットには、常に API とサービスの認証情報からアクセスできます

OAuth アクセスは、[OAuth 同意画面](#)に表示されている [テストユーザー](#) に制限されます

クライアント ID 1032409549715-...:npds.g

クライアントシークレット GOCSPX-...

作成日 ...月1日 10:18:28 GMT+9

ステータス 有効

JSON をダウンロード

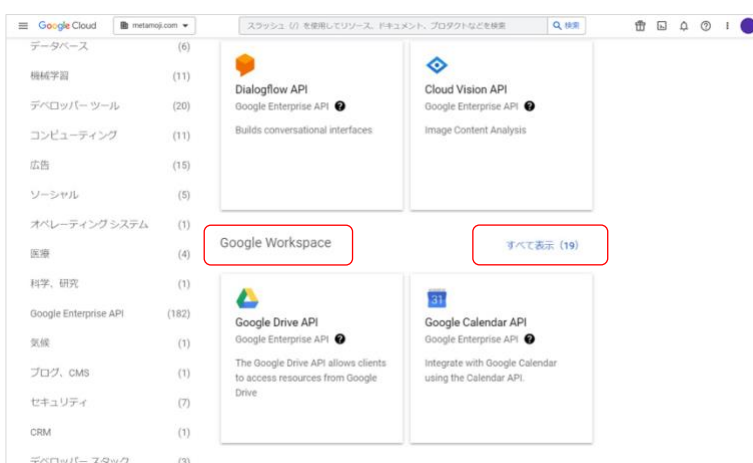
OK

### 1.3.2.5. API ライブラリを有効化する

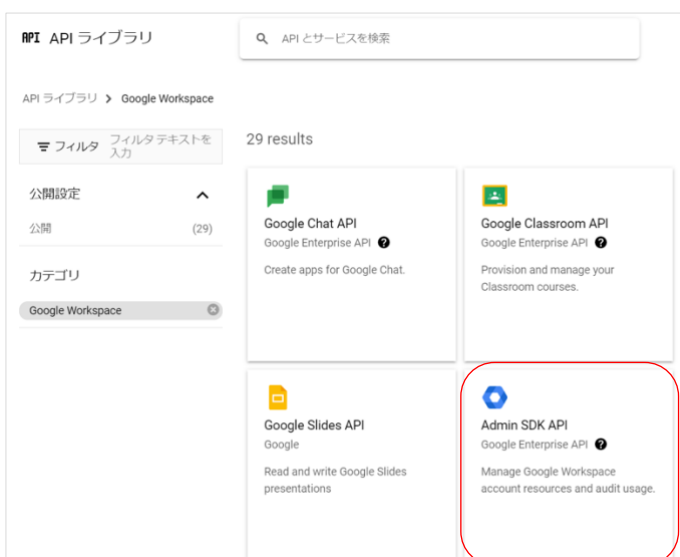
- ① [有効な API とサービス] を押し、 [+ API とサービスを有効にする] を押します。



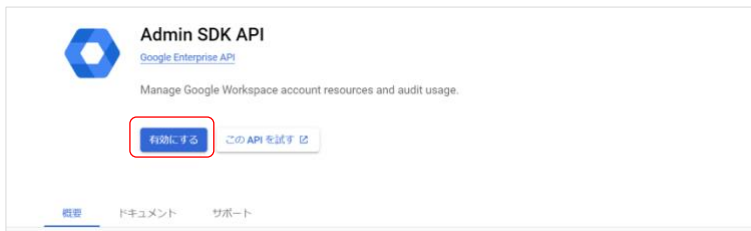
- ② [Google Workspace] の [すべて表示] を押します。



- ③ [Admin SDK API] を押します。



④ [有効にする] を押します。

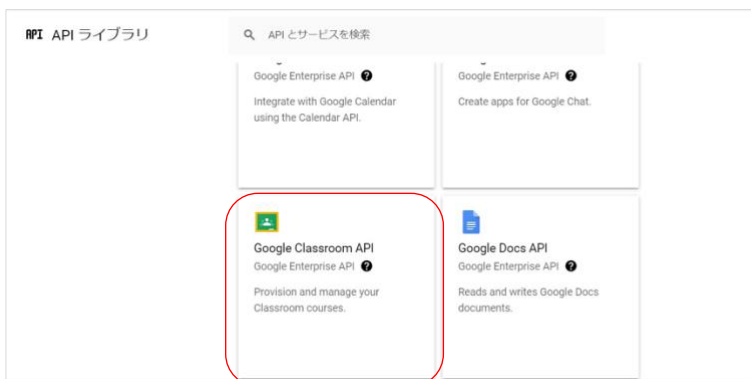


Admin SDK API の概要が表示されます。

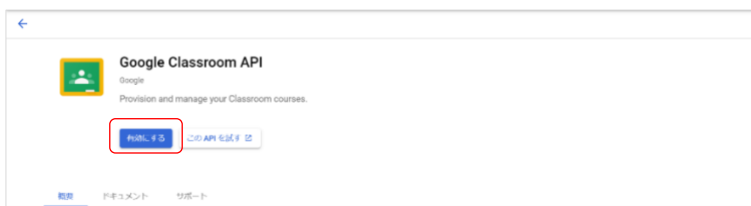


⑤ ブラウザの [戻る] ボタンを 2 回押し、[Google Workspace] 画面まで戻ります。

⑥ [Google Classroom API] を押します。



⑦ [有効にする] を押します。




Google Classroom API の概要が表示されます。

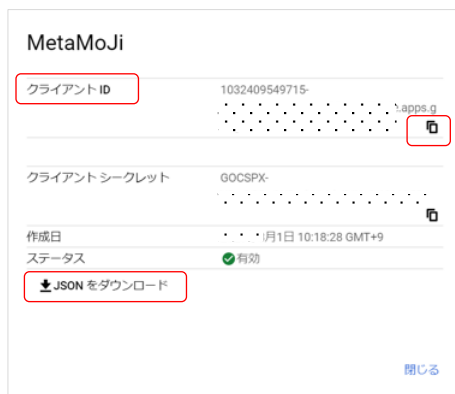


### 1.3.2.6. [認証情報] をコピー・ダウンロードする

- ① [認証情報] を押します。



- ② [OAuth2.0 クライアント ID] の [MetaMoji ( [名前] ) ] にある  を押します。  
次の画面が表示されます。



[クライアント ID]

[JSON をダウンロード]

認証情報 (OAuth 2.0クライアントID) をダウンロードします。

- ③ [\[クライアント ID\]](#) をコピーします。
- ④ [\[JSON をダウンロード\]](#) を押します。

### 1.3.2.7. 18歳未満のユーザーが Google アカウントでログインを利用する際のアクセスを設定する

2023年10月23日以降、18歳未満のユーザーがGoogleアカウントでログインするアプリを引き続き利用するためには、Googleで当該アプリのアクセス設定をしておく必要があります。



[API の制御]

- ① 特権管理者の権限を持つアカウントで、[Google 管理コンソール](#)にアクセスします。

Google 管理コンソール

[admin.google.com](https://admin.google.com)

- ② [セキュリティ] > [アクセスとデータ管理] > [API の制御] を押します。



[設定]

- ① [設定] を押して開きます。
- ② 18歳未満のユーザーが所属する組織部門を選びます。
- ① ここでは [C小学校] を選んだ画面を利用しています。



- ③ [未設定のサードパーティ製アプリ] の✎を押します。

④ [18歳未満のユーザー向けの設定] の [ [Google でログイン] に必要な基本情報のみを要求するサードパーティ製アプリへのアクセスを許可する。] をオンにします。

- ① 教員や大学生など18歳以上のユーザーが所属する組織は、 [18歳以上のユーザー向けの設定] の [ (デフォルト) サードパーティ製アプリへのアクセスをユーザーに許可する] がオンにします。



⑤ [オーバーライド] を押します。  
[\[API の制御\]](#) 画面に戻ります。

サードパーティ製アプリのアクセスを管理 (1)

- ① [\[API の制御\]](#) 画面で [サードパーティ製アプリのアクセスを管理] を押します。
- ② [\[アプリのアクセス制御\]](#) 画面で、 [新しいアプリを設定] を押します。



③ [新しいアプリを設定] 画面が表示されます。

- 下記クライアントIDをドラッグし、コピーします。
- 入力欄にコピーしたクライアントIDを貼り付け、[検索] を押します。

クライアント ID :

230116916514-7sffcm74vmddnsk9ianb0nlshsb3oqj.apps.googleusercontent.com



④ 検索結果が表示されたら、[MetaMoj Classroom] を押します。



⑤ [(組織名) + (すべてのユーザー)] を選び、[続行] を押します。



⑥ [信頼できる] を選び、[続行] を押します。

- ① [コンテキストアウェア アクセスにおいて API アクセスのブロックから除外するための許可リスト。OAuth クライアント ID を使用して追加したアプリでのみ使用できます。] は、オフにします。



⑦ 内容を確認して [完了] を押します。



⑧ [保護者の同意の確認] 画面で [確認] を押します。



## サードパーティ製アプリのアクセスを管理 (2)

- ① [\[API の制御\]](#) 画面で [\[サードパーティ製アプリのアクセスを管理\]](#) を押します。
- ② [\[アプリのアクセス制御\]](#) 画面で、[\[新しいアプリを設定\]](#) を押します。



- ③ [\[新しいアプリを設定\]](#) 画面が表示されます。
- ④ [\[OAuth2.0 クライアント ID\]](#) の [\[クライアント ID\]](#) を貼り付け、[\[検索\]](#) を押します。



- ⑤ 検索結果が表示されたら、[\[アプリ名\]](#) を押します。



- ⑥ [（組織名） + （すべてのユーザー）] を選び、[続行] を押します。



- ⑦ [信頼できる] を選び、[続行] を押します。

- ① [コンテキストアウェア アクセスにおいて API アクセスのブロックから除外するための許可リスト。OAuth クライアント ID を使用して追加したアプリでのみ使用できます。] は、オフにします。



- ⑧ 内容を確認して [完了] を押します。



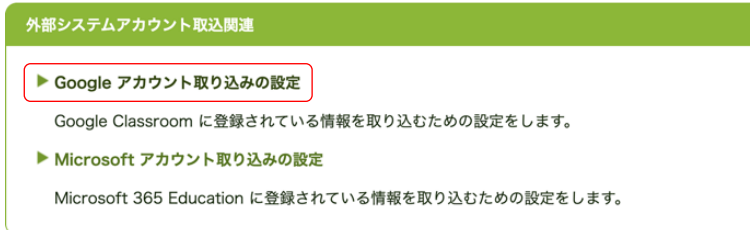
- ⑨ [保護者の同意の確認] 画面で [確認] を押します。



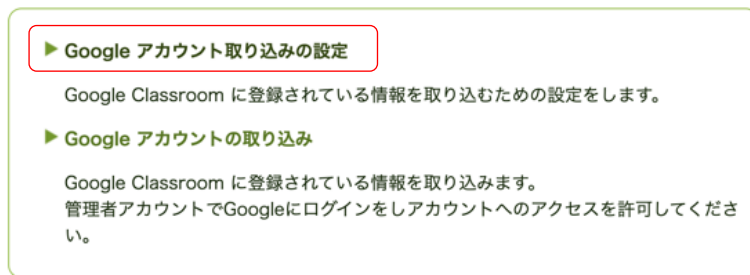
### 1.3.3. MetaMoJi Classroom Web 管理ツールで Google アカウントを取り込む

#### 1.3.3.1. Web 管理ツールで認証ファイル (.JSON) を登録する

- ① [MetaMoJi Classroom Web 管理ツール](#)に**管理者**でログインし (P.7)、[外部システムアカウント取込関連] の [Google アカウント取り込みの設定] を押します。



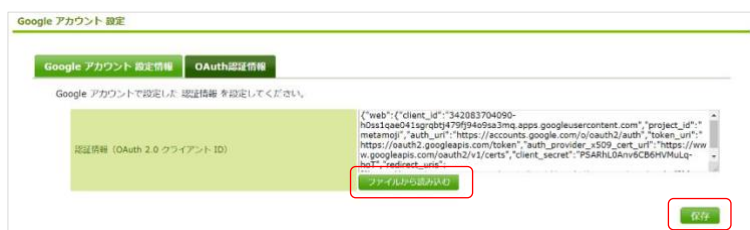
- ② [Google アカウント取り込みの設定] を押します。



- ③ [OAuth 認証情報] タブを押します。

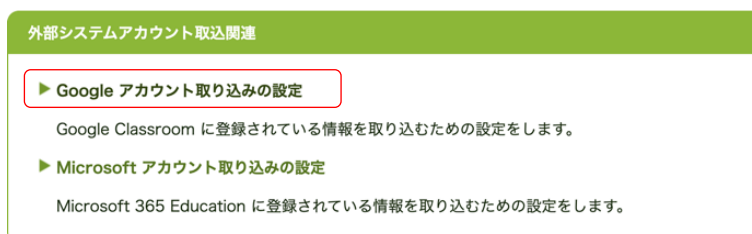


- ④ [ファイルから取り込む] を押して [\[JSON をダウンロード\]](#) した認証ファイルを選び、[保存] を押します。

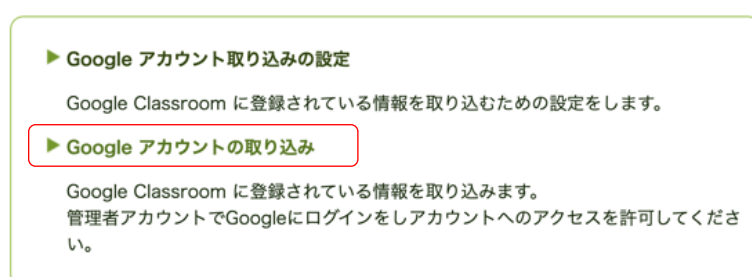


### 1.3.3.2. [Google アカウントの取り込み] 画面を表示する

- ① [MetaMoji Classroom Web 管理ツール](#)の [外部システムアカウント取込関連] の [Google アカウント取り込みの設定] を押します。



- ② [Google アカウント取り込み] を選びます。



- ③ アカウントの選択画面が表示された場合は、利用するアカウントを選びます。

- ④ アクセス確認の画面が表示された場合は、[許可] を押します。



[\[Google アカウントの取り込み\] 画面](#)が表示されます。



### 1.3.3.3. [Google アカウントの取り込み] 画面で選択する

#### [Google アカウントの取り込み] 画面

#### 取り込み年度

[\[Googleアカウントの取り込み\] 画面](#)の [取り込み年度] で、 [V] を押して選びます。

- 1 年度をあらかじめ登録しておく必要があります。年度の登録方法は、[MetaMoji Classroom のガイド](#)でご確認ください。

#### 対象組織 (学校) を選択

[\[Googleアカウントの取り込み\] 画面](#)の [対象組織 (学校) を選択] で、 [組織選択] を押して選びます。

#### 対象データ

[\[Googleアカウントの取り込み\] 画面](#)の [対象データ] で、取り込み対象をオンにします。

[ユーザーアカウント]

[クラス構造]

Google Classroomでアーカイブされたクラスの情報は、取り込みの対象外です (2024.2)。アーカイブの操作方法は、Google Classroomのマニュアルなどでご確認ください。

#### 先生の判定

先生と判定する条件をオンにします。

[特定の役職のユーザーを先生とみなす] をオンにした場合は、 [組織選択] を押して対象の組織を選びます。

#### 1.3.3.4. [Google アカウントの取り込み] 画面で取り込む

- ① [取込確認] を押して、取り込み内容を確認します。
  - [確認をスキップして取り込み] を押し、確認作業をしないで取り込むこともできます。
- ② [OK] を押します。  
取り込みが開始されます。

## 2. MetaMoJi Classroom にログインする

### 2.1. アカウントを用意する

#### Google Classroom のアカウント

##### Google のメールアドレス

[Google Classroom] にログインできるメールアドレスです。

##### Google のパスワード

[Google Classroom] にログインできるパスワードです。

#### MetaMoJi Classroom のアカウント

[MetaMoJi Classroom Web管理ツール](#)で登録します。

##### MetaMoJi Classroom の [ユーザーID]

[\[MetaMoJiでログイン\]](#) するときに使います。

##### MetaMoJi Classroom の [パスワード]

[\[MetaMoJiでログイン\]](#) するときに使います。

## 2.2. [Google でログイン]

⑧ MetaMoji Classroom のログイン画面で [Google でログイン] を押します。



⑨ [Google のメールアドレス](#)を入力して、[次へ] を押します。



⑩ [Google のパスワード](#)を入力して [次へ] を押します。



MetaMoji Classroom にログインします。

## 2.3. [MetaMoji でログイン]

- ⑪ MetaMoji Classroom のログイン画面で [MetaMoji でログイン] を押します。



- ⑫ 団体 ID ・ [MetaMoji Classroom の \[ユーザーID\]](#) ・ [MetaMoji Classroom の \[パスワード\]](#) を入力して [ログイン] を押します。

The image shows the MetaMoji Classroom login form. At the top is the MetaMoji logo, a red square with a white 'S' and a pen nib. Below the logo are three input fields: '学校ID' (School ID) with the value 'MJ951407(第一小学校)', 'ユーザーID' (User ID), and 'パスワード' (Password). To the right of the '学校ID' field is a gear icon. Below the input fields is a 'ログイン' (Login) button.

MetaMoji Classroomにログインします。

## 2.4. [QR コードでログイン]

- ① MetaMoji Classroom のログイン画面で [QR コードでログイン] を押します。



- ② QR コードをかざします。

[MetaMoji Classroomの \[ユーザーID\]](#) を変更した場合は、新しいQRコードを印刷して配布し直します。QRコードを印刷する方法は、[MetaMoji Classroom のガイド](#)でご確認ください。